

2015年5月27日

関西の通信事業関連企業として初めて燃料電池自動車を導入

～環境保全活動の一環として、燃料電池自動車を積極的に活用～

株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪市、代表取締役社長：高江洲文雄、以下、当社）では、この度、地球環境保全につながる様々な取り組みの一環として、燃料電池自動車（FCV）のトヨタ「MIRAI」を社内に導入、5月27日に同社内で納車式を行いました。



ミライト・テクノロジーズが導入した「MIRAI」



納車式の様子（写真左：大阪トヨタ自動車 大森建治常務取締役、
右：ミライト・テクノロジーズ 高江洲文雄社長）

トヨタが販売を開始した「MIRAI」は、水素で作った電気で走る、走行時に排出ガスを出さない燃料電池自動車で、“水しか排出しない究極のエコカー”として注目されています。「MIRAI」の現在の生産台数は1日3台のみ、4月末時点における全国での導入車数は合計140台で、関西地域における導入数は極少数に限られています。当社では、持続可能な社会の発展に向けて、太陽光発電設備の建設・保守やEV（電気自動車）充電器設備、EMS（エネルギー監視システム）工事など、地球環境の保全につながる様々な取り組みを行っており、今回もその一環として、燃料電池自動車の導入に至りました。

当社では、燃料電池自動車を自社で実際に活用することで、地球環境保全への関心を高めると同時に、燃料電池自動車を活用したCSR活動も今後積極的に企画・実施していくことを計画しています。

*この度の導入は、関西の通信事業関連企業としては初、大阪トヨタ自動車の販売としても第一号です。

【お問い合わせ先】

株式会社ミライト・テクノロジーズ

経営企画本部 総務部

TEL：06-6446-3331

FAX：06-6459-2411

MAIL：<http://www.tec.mirait.co.jp/>